1日も早く拉致被害者の救出を

認し合いました。

周回し、気持ちのいい

汗を流しました。

はじまる桜並木沿いを軽快にウオー ロのコースに分かれて、もうすぐ開花が は、各自の体力に合わせて2キロと4キ

ング。ゆっくりとしたペースで公園内を

開催しています。

この日はあいにくの雨模様。参加者ら

などで広く協力を求めていくことを確

救う会秋田北秋田地区設立総会



拉致被害者救出のための活動を確認した 救う会秋田北秋田地区設立総会

きながら拉致問題を解決するまで頑張ち続けています。皆さんの協力をいただ橋恵美子さんがおり、ご家族が帰りを待りました。北秋田市には特定失踪者の松 る秋田 を計画。秋に市内で行われる種苗交換会 動と救出資金カンパ、拉致パネル展など 事業計画には、月1回の定例会、署名活 ります」などとあいさつをしました。 の組織をつくり活動を進めることにな 題をうやむやにしないため、全県に地区 8日、市交流センター 設立発起人の福岡雅子さんが、拉致問 総会では、規約や役員を選出したほか 北朝鮮に拉致された日本 の会北秋田地区設立 総会が5月 した。

ウオーキングで健康増進



た「さくらウオーク」

さくらウオーク

人を救出す

み生活習慣病の予防にもつながるよう地域や社会全体で健康づくりに取り組高めるとともに、ウオーキングを通して め運動やスポー 加して健康の維持と増進に努めました。 央公園で行われ、市民ら約1 る さくらウオー さくらウオ 環。市民の健康の維持・増進の キングで市民の健康増進を図 クは、北秋田市民ウオ 、ウオーキングを通してツ活動に対する機運を ク」が4月30日、鷹巣中 8 0 人が参

市民らがウオーキングで健康増進に努め

リニューアルで誘客願う



施設改修を行い、誘客を誓った「マタギ の湯」別館リニューアルオープン式典

打当温泉「マタギの湯」別館リニューアル

00万円です。

時交付金事業を活用し、事業費は約56 敷などを新しくしたもので、生活対策臨

た別館が30年以上経過し、老朽化が著. 事が完成し4月29日、同所でリニュ くなったため、客室や宴会場、マタギ座 同施設の改修は、昭和55年に建築され 完成し4月29日、同所でリニューア、当温泉 マタギの湯」別館の改修工 プン式典が行われました。

ます」などとあいさつしました。 い、リニュー のお客様に来てもらえるようがんばり アルを大いにPRをして、社員一同多く 不便をおかけしてきましたが、リニュ の北林昭男代表取締役は、これまで、ご その後、関係者らがテープカットを行 式典で、マタギの里観光開発株式会社 アルを喜び合いました。

子どもの誕生を祝い記念植樹



子どもの健やかな成長を願いあじさい を植樹した第35回誕生の森記念植樹

第35回誕生の森記念植樹

第35回誕生の森記念植樹が5月23日、

「EUがあなたの学校にやってくる」

に大きく育ってね」、「いつも笑顔で元気いの横には、記念標柱が立てられ、元気祖父母が協力して植樹しました。あじさ が集まる公園にしましょう」とあいさつ。 生を祝い家族らがあじさいを植樹しま翠雲公園(三木田)で行われ、子どもの誕 じさいを植え、たくさんの花で多くの人 ども誕生の嬉しい楽しい記念の植樹。あ な成長などを願い記念植樹しています。 川地区で行われており、子どもの健やか この後、あじさいの苗を、両親や兄弟、 開会式で、関源一合川公民館長は 誕生の森記念植樹は、昭和51年から合 子

に」などと、わが子へメッセー

ジを書き いました。

> 日本との環境問題の違いなどについ ビアの現況などを講演しました。また、

出し、数頭ずつの群れになって牧場内を

元気に歩き回り、草をはんでいました。

史や文化、将来展望を紹介。後半はラト

し授業を展開しました。前半はEUの歴

生徒と意見を交換し、

交流を深めました。

健やかな成長を願ってい

EUがあなたの学校にやってくる



欧州連合の知識と理解を深める

欧州連合やラトビア共和国について講 演したラトビア共和国のペーテリス大使

大自然の中元気に育ってね

が5月11日、鷹巣高校(星野滋校長、生徒

問。大使は、ラトビア語で話し、通訳を介テリス・ヴァイヴァルス大使が同校を訪 世代に、もっと加盟国のことを知っても らう」ことを目的に行われています。 界情勢に関心を持ち始める、日本の若い やラトビアの文化などを学びました。 出張授業を行 数332人)で行われ、ラトビア大使が この日は、ラトビア共和国大使館のペー 欧州連合の大使による出張授業は

鷹巣牧場入牧式・安全祈願祭

世

、欧州連合(EU)の組織

安全祈願祭が5月11日、栄地区・堤沢 内の同牧場で行われました。 市営鷹巣牧場の平成22年度入牧式と

鷹巣牧場は平成3年にオー プンし、総

囲いの扉が空けられると勢いよく飛び合わせて31頭。牛たちは衛生検査のあと、 などとあいさつ。 だき、昨年を上回る利用をお願いしたい」 る。畜舎など衛生管理に気をつけてい 収入減と非常に厳しい状況が続いて 低迷し、畜産農家は肥料や飼料の高騰 組合長)によって放牧が行われています 面積が87 h。同牧場利用組合(佐藤良一 この日、放牧されたのは赤牛と黒牛を 入牧式で、佐藤唯直副市長は 一経済が 地

広い牧場へ元気に飛び出し